



**特定非営利活動法人**  
**ニッポン・アクティブライフ・クラブ**  
 事務局:大阪市中央区常盤町2-1-8 FGLビル大阪 〒540-0028  
 電話06-6941-5448(代表) FAX06-6941-5130  
 ホームページ <http://nalc.jp> **毎月1回 10日発行**  
 Eメール編集室...[kaiho@nalc.jp](mailto:kaiho@nalc.jp)

# ナルク東葛拠点 「サービス-B」で発進

## 柏市の介護予防・生活支援サービス事業に参加

介護保険法にかかわる新地域支援事業(総合事業)は平成29年度から全国の市区町村が開始することとなり、現在多くの市区町村でその体制づくりが最盛期を迎えている。中には総合事業をすでに開始しているところもある。ナルクでは平成27年5月に総合事業の中の多様なサービスの日常生活支援を受け入れる際の対応メニューとして3つの区分を決め、各拠点に通知している。今回は千葉県の東葛拠点の動きを見てみよう

東葛拠点は南ブロック(松戸市、鎌ヶ谷市、白井市など)と北ブロック(柏市、我孫子市、野田市など)に分けて活動しており、会員数104人、年間時間預託活動点数906点、奉仕活動点数1774点の中堅拠点である。拠点の活動エリアの一つである柏市は、平成28年2月から「介護予防・日常生活支援総合事業」を開始した。それに伴い、この事業の一部である「たすけあいサービス」(訪問型サービス)に参加できる団体を、「住民主体の支え合い活動団体」補助制度として募集を開始した。

東葛拠点は、内部で検討を重ねた上で、柏市からの活動案件は、柏市内の複数町会をカバーできる町会を力バードできること。活動できる人が5人以上いること。活動内容はごみ出し、掃除、洗濯、買い物、草取り、外決行われ、7月16日に決定通知が届き、正式に柏市の「住民主体の支え合い活動団体」に登録され、柏市内に公報された。8月には今年度の補助金(総合事業で多様なサービスのうち、サービスBを行う団体)に市から支払われる間接経費に相当)として、10万円がナルク東葛北ブロックの口座に振り込まれ、サービス提供に上乗せをした活動を行った。

また、サービス提供した場合、その会員には1時間当たり700円の謝金と交通費の実費を支払うこととしている。いわゆるナルクで決めている総合事業における対応メニューのうち、「メニュー③」での実施となる。

このため、東葛拠点内の体制は、拠点活動エリアのうち北葛地域の柏市、我孫子市、野田市を中心とする部分を「北ブロック」として、柏市の「住民主体の支え合い団体」に登録した。従って、この団体としての活動の日常運営、コーディネート、会計処理等は、「北ブロック」の運営会議を構成するリーダー、サブリーダー、幹事8人の計10人体制を作り、各自が種々の業務を兼務して対応することとしている。

この活動を東葛拠点として積極的に取り組もうと判断し、みんなをリードされてきた同拠点の副代表で、かつナルク千葉福祉調査センター代表の西村寿紀氏に決意の程を伺ったところ、次のコメントをもらった。

1. 活動できる会員の拡大につながる大きなチャンスである。2. ナルク会員の高齢化が進み、設立の理念に沿った活動の継続が難しくなってきた。3. ナルクに新しく入会される場合、サービスを受けることを目的とされる人が多くなっている。言い換えれば、総合事業での利用依頼と同様な傾向であり、すでに総合事業サービスBに取り組んでいる状況とみられる。これら3点を総合的に解決するために、今回の柏市の総合事業への参加が、ナルクの目指す次の一手が見えてくるチャンスと判断した。

柏市では総合事業を支えるため、元気な市民への協力を呼びかけている。サービス提供にあたっての導入研修(訪問型生活支援サポーター養成研修)が7月から始まり、来年3月まで5回、200人の修了者を見込み実施されている。修了者のアンケート結果から、男性はおおむね訪問型Bで活動(時間当たりの謝金を払う方式)することを希望されている。ナルクの会員拡大にとって大きなチャンスであり、地元での宣伝活動をしっかりとやっていきたい。(西村寿紀氏談)

今年度の本部定時総会第二部のパネルディスカッション「介護予防・日常生活支援総合事業への挑戦!」に登壇した「枚方拠点」茨木・摂津拠点「小山拠点」の「銚子拠点」のうち、前の3拠点は共通して、総合事業の計画が世間に出る以前から、それぞれの拠点の地元市から市の独自予算枠での介護保険対象者以外の高齢者を中心とする日常生活面での支援活動に参加し、市の委託事業として協力してきた実績がある。この経緯から今回の総合事業における訪問型日常生活支援でもサービスA区分での協力要請を市から受け、市との協議に参加し、実施に向けた詰めを行っているところである。このパネルディスカッションで報告された4拠点にその後の進展状況を尋ねた結果は、次の通りである。

小山拠点では、過年度から受託中の「小山市軽度生活援助事業」に加え、総合事業の「訪問型サービスA-2事業」を本年4月に小山市と契約書を締結して実施に入っている。最近、具体的なサービス提供の話が地域包括支援センターから入り、事前調整中のことである。銚子拠点では、当初から総合事業はサービスBでの参画を決めており、平成27年度から総合事業を開始している銚子市が訪問型、通所型ともサービスAでのスタートで、現在もサービスBは未実施となっている。そのため同拠点は、近隣のナルク拠点への情報提供も視野に入れ、千葉県内の各市区町村での総合事業の取り組み状況を県社協を通じてヒヤリングし、集約中である。枚方拠点では、枚方市から生活援助事業などの委託事業を平成12年度から受託し始め、現在は3事業を受託している。総合事業を受託することについては現在枚方市との協議と並行して、拠点内に検討委員会を設置して検討を進めている。なお、枚方市は総合事業の開始は平成29年4月としている。茨木・摂津拠点は、でも枚方拠点と同様に平成20年度から「高齢者こいっしょサービス」ほか1件の事業を受託しており、総合事業への参画に對しては、拠点内に検討委員会を立ち上げ検討を進めている。先の柏市での、ナルク東葛拠点北ブロックが参加しているサービスB区分は、国のガイドラインに示しているボランティア団体など、地域住民による日常生活への支え合い活動にも合致するものである。

しかし、全国1500有余の市町村の中には、総合事業の開始に向けた体制作りで、多(次頁へ)



総合事業参加を検討する拠点運営委員会



写真・神野毅

季の輝き  
マッターホルン

この活動を東葛拠点として積極的に取り組もうと判断し、みんなをリードされてきた同拠点の副代表で、かつナルク千葉福祉調査センター代表の西村寿紀氏に決意の程を伺ったところ、次のコメントをもらった。

1. 活動できる会員の拡大につながる大きなチャンスである。2. ナルク会員の高齢化が進み、設立の理念に沿った活動の継続が難しくなってきた。3. ナルクに新しく入会される場合、サービスを受けることを目的とされる人が多くなっている。言い換えれば、総合事業での利用依頼と同様な傾向であり、すでに総合事業サービスBに取り組んでいる状況とみられる。これら3点を総合的に解決するために、今回の柏市の総合事業への参加が、ナルクの目指す次の一手が見えてくるチャンスと判断した。

柏市では総合事業を支えるため、元気な市民への協力を呼びかけている。サービス提供にあたっての導入研修(訪問型生活支援サポーター養成研修)が7月から始まり、来年3月まで5回、200人の修了者を見込み実施されている。修了者のアンケート結果から、男性はおおむね訪問型Bで活動(時間当たりの謝金を払う方式)することを希望されている。ナルクの会員拡大にとって大きなチャンスであり、地元での宣伝活動をしっかりとやっていきたい。(西村寿紀氏談)

今年度の本部定時総会第二部のパネルディスカッション「介護予防・日常生活支援総合事業への挑戦!」に登壇した「枚方拠点」茨木・摂津拠点「小山拠点」の「銚子拠点」のうち、前の3拠点は共通して、総合事業の計画が世間に出る以前から、それぞれの拠点の地元市から市の独自予算枠での介護保険対象者以外の高齢者を中心とする日常生活面での支援活動に参加し、市の委託事業として協力してきた実績がある。この経緯から今回の総合事業における訪問型日常生活支援でもサービスA区分での協力要請を市から受け、市との協議に参加し、実施に向けた詰めを行っているところである。このパネルディスカッションで報告された4拠点にその後の進展状況を尋ねた結果は、次の通りである。

小山拠点では、過年度から受託中の「小山市軽度生活援助事業」に加え、総合事業の「訪問型サービスA-2事業」を本年4月に小山市と契約書を締結して実施に入っている。最近、具体的なサービス提供の話が地域包括支援センターから入り、事前調整中のことである。銚子拠点では、当初から総合事業はサービスBでの参画を決めており、平成27年度から総合事業を開始している銚子市が訪問型、通所型ともサービスAでのスタートで、現在もサービスBは未実施となっている。そのため同拠点は、近隣のナルク拠点への情報提供も視野に入

り、千葉県内の各市区町村での総合事業の取り組み状況を県社協を通じてヒヤリングし、集約中である。枚方拠点では、枚方市から生活援助事業などの委託事業を平成12年度から受託し始め、現在は3事業を受託している。総合事業を受託することについては現在枚方市との協議と並行して、拠点内に検討委員会を設置して検討を進めている。なお、枚方市は総合事業の開始は平成29年4月としている。茨木・摂津拠点は、でも枚方拠点と同様に平成20年度から「高齢者こいっしょサービス」ほか1件の事業を受託しており、総合事業への参画に對しては、拠点内に検討委員会を立ち上げ検討を進めている。先の柏市での、ナルク東葛拠点北ブロックが参加しているサービスB区分は、国のガイドラインに示しているボランティア団体など、地域住民による日常生活への支え合い活動にも合致するものである。

しかし、全国1500有余の市町村の中には、総合事業の開始に向けた体制作りで、多(次頁へ)

この7月は大阪松竹座で「関西歌舞伎を愛する会」の公演が催され、中村雀右衛門の襲名披露が華々しく開かれた。鑑賞券が手に入らなかった家内と長女を連れて夜の部を観てきた。イヤホンガイドを借りたので、歌舞伎になじみの浅い二人もよく理解できたようで、面白かったと喜んでいました。家に帰ってからもしばらくは歌舞伎の話で持ち切りだった。私が松下労組の委員長時代に政財界・労組に声を掛けて「関西で歌舞伎を育てる会」を創始したとのニュースについては、状況や経緯を丁寧に説明した片岡仁左衛門の記事があるので本紙二面に掲載しておこう。参考に読んでいただきたい。「関西で歌舞伎を育てる会」がスタートしたときは昼間の公演を行うのがやっとだったが、楽しみは回を追って盛んになってきた労働組合と歌舞伎にはどんな関係があるのかとやゆされたが、何事も石の上にも三年を要し、強力な指導力を持った団体がリードすることが決め手になる(高畑 敬一)

様なサービスは、まさに際して必要なコーディネート(地域支え合い推進員)の選定や協議体の設置をはじめ、それぞれに際して必要なコーディネートの助け合いへの理解を深めてもらうための活動を推進されています。

「さわやか福祉財団(会長堀田力氏・ナルク顧問)は全国に配置されているさわやかインストラクターと協働して、住民主体の助け合いによる地域づくりを目指す活動を続けておられる。新地域支援事業の推進に対して、行政に協力しながら全国各地で地域づくりフォーラムや研究会、勉強会などを展開されている。サービスBの展開

### 拠点リーダー養成講座 今年も11月16日から開催予定

ナルクの最重要研修(受講された方々)は現在、各拠点で中核的な活躍をされている。研修内容は、会長「基調講演」(ナルクの基本理念、リーダーの心構えなど)、各理事の「義」(拠点運営、時間預託活動、事業活動など)。またナルクの現状における課題を中心に「グループ討議」を行うとともに、拠点間の交流も

「熱いひと」のコーナーに、札幌さくらんぼの湯川靖司さんを紹介させていただきます。今年3月、念願の新幹線が函

### おらが拠点の 熱いひと

札幌拠点 湯川靖司さんの巻

館までつながりました。今後札幌へと急がれます。湯川ご夫妻は昨年7月、東大阪・大東(めざめ)拠点から、息子さんのおられる札幌へ転居され、我が札幌さくらんぼを選んでくださいました。

私の第一印象は、あのノーベル物理学賞の湯川秀樹さんに似ておられたので、思わず「親戚ですか?」とお聞きしてしまつたくらいです。また、ある時、テレビにお姿が紹介されておりました。「あら!湯川さんじゃないの?」。実は振り子特急の技術面を担当なさつた国鉄マンで、ご本人だつたのです。「野を超え、山越え、谷超えて!」

湯川ご夫妻は、共に預託点数をたくさんお持ちで、東大阪・大東でご活躍されていたことがよくわかりました。事務局長のご経験を伝授していただきたく、さくらんぼの事



務局長をお願いしました。無駄口をたたかず、集中して黙々とスピーディーに仕事をこなしていられるお姿は、私たちの目指すところです。とは言え、さくらんぼの「かしまし娘」に、飲み込まれて

「熱いひと」のコーナーに、札幌さくらんぼの湯川靖司さんを紹介させていただきます。今年3月、念願の新幹線が函

私の第一印象は、あのノーベル物理学賞の湯川秀樹さんに似ておられたので、思わず「親戚ですか?」とお聞きしてしまつたくらいです。また、ある時、テレビにお姿が紹介されておりました。「あら!湯川さんじゃないの?」。実は振り子特急の技術面を担当なさつた国鉄マンで、ご本人だつたのです。「野を超え、山越え、谷超えて!」

湯川ご夫妻は、共に預託点数をたくさんお持ちで、東大阪・大東でご活躍されていたことがよくわかりました。事務局長のご経験を伝授していただきたく、さくらんぼの事



1997年、大阪歌舞伎の顔見世。その成功の大きな要因は、当時、松下十郎の襲名披露が行われたが、これを最後に大阪での顔見世は終了した。1978年澤村藤十郎の呼びかけで大島靖大阪市長、小松左京、桂米朝氏らが動き、歌舞伎復興を指す「関西で歌舞伎を育てる会」が発足し、道頓堀川での「船乗り込み」が復活した。これまで歌舞伎を敬遠していた大勢のお客様が劇場に足を運んでくれるようになった。1997年以降、松竹座で「七月大(読売新聞より抜粋)

片岡仁左衛門 歌舞伎」と続いている。新歌舞伎座の顔見世。その成功の大きな要因は、当時、松下十郎の襲名披露が行われたが、これを最後に大阪での顔見世は終了した。1978年澤村藤十郎の呼びかけで大島靖大阪市長、小松左京、桂米朝氏らが動き、歌舞伎復興を指す「関西で歌舞伎を育てる会」が発足し、道頓堀川での「船乗り込み」が復活した。これまで歌舞伎を敬遠していた大勢のお客様が劇場に足を運んでくれるようになった。1997年以降、松竹座で「七月大(読売新聞より抜粋)

「熱いひと」のコーナーに、札幌さくらんぼの湯川靖司さんを紹介させていただきます。今年3月、念願の新幹線が函

私の第一印象は、あのノーベル物理学賞の湯川秀樹さんに似ておられたので、思わず「親戚ですか?」とお聞きしてしまつたくらいです。また、ある時、テレビにお姿が紹介されておりました。「あら!湯川さんじゃないの?」。実は振り子特急の技術面を担当なさつた国鉄マンで、ご本人だつたのです。「野を超え、山越え、谷超えて!」

### 私はこれで元気です

八十路の次に来る世界は永遠です  
正直なところこの年(86歳)になるまで長生きするとは思わなかった。本部で「腰も曲がらず元気に来ているがどうして」と、団塊の世代のスタッフに聞かれたが、「年相応に五体不満足であるが、ナルク活動をしているから」と答えている。ナルクは性別、年齢、学職歴に関係なく、どなたにでも旧知のごとくしゃべり、共感できる社会です。こんな素晴らしい組織はありません。北海道から沖縄まで、いやロンドン、台湾の人まで。しゃべり、語り、説明し、メールを送り、結構、頭も体も使い、文章を書くのがいいらしいです。  
高畑会長のナルク設立の理念は、少子高齢化が進む日本で、いくら年をとっても生きる目標を失わず、社会貢献する生涯現役の高齢者を育てる事でした。この理念にまぶしいほどの感動を覚え、ナルク理念の完成に向かってまっしぐらに突き進みました。65歳の時に神戸の震災がおき、ボランティアが脚光をあびてに会員が3000人を突破しました。その後は夢中になって日本中を走り回り、気が付いたら86歳。私の健康法は、何ごとも夢中になることでした。  
(関西八十路会・藤岡 武)

### つれづれの記

世界一のクラゲ水族館!



美しく幻想的な世界を作り出しています。極小のエダアシクラゲや、彩り鮮やかなハナガサクラゲ、ミスクラゲなどのほか2008年11月1日には、ノーベル化学賞を受賞した下村脩氏の研究対象であるオワンクラゲを氏の助言の下、光らせる公開実験を行い、緑色の発光に成功されました。通常、水族館のクラゲは滅多に発光しないので国内の水族館では初。50周年という節目を前にして、2014年(平成26年)、従来の2倍の新しい水族館が建設されました。世界最大級の円形水槽を設置して、約一万匹のクラゲを展示しています。またクラゲの繁殖技術を確立しました。クラゲの繁殖技術も本格的に開発していた機関は、世界でもほとんどなかったようです。  
水族館では「鶴岡市くらげ研究所」という専門機関を設置し、クラゲの種類ごとの繁殖方法を研究しました。今では低温海域のクラゲから、南方のクラゲまで、広範な種類のクラゲの繁殖ノウハウを蓄積した結果、クラゲタリウム展示やギネス登録という成果につなげることができたと思えます。会員の皆様、一度訪問する価値があると思えます。(神野 毅)

「ナルク(NALC)」とはNPO法人「ニッポン・アクティブライフ・クラブ」(Nippon Active Life Club)の通称です。

# 札幌拠点20周年記念行事賑やかに開催

## 堀田力氏を招いた記念フォーラムは大好評

札幌拠点20周年記念行事が6月20日、高畑会長をはじめ「さわやか福祉財団」会長の堀田力氏らを迎え、盛大に開催された。

内容も盛りだくさんで、堀田氏の記念講演や本部・寺井副会長と道内10拠点の代表とのパネルディスカッションのほかに、拠点設立以来20年の長き間、活動を続けてこられた会員や積極的に時間預託活動を実践された会員に、高畑会長から感謝状が贈呈された。その模様を札幌拠点事務局次長の湯川靖司さんが報告す

る。堀田力氏の記念講演は「あなたは地域のために何をしますか。さあ、言おう、語ろう」で、用意した資料が足らなく、スタッフの分も提供する事態が起きるほどの入場者で、うれしい悲鳴を上げました。結局250人以上の参加で、大成功と言えます。

堀田氏の講演は介護保険の専門家らしく、法案の改正経緯を分かりやすく説明されました。今回の改正で要支援Ⅰ、Ⅱの受け皿への参加方法について、「地域としてよく話し合っ



感謝状を受ける八百坂代表

てほしい」などの要請がありました。話術の巧みに意欲をかき立てられる講演でした。

この一連の催しについての感想アンケートを見ると、①堀田氏の講演の印象は85%の人が「大変良かった」と回答。②パネルディスカッションの印象は72%の人が「大変参考になった」と回答。③催しの全体を通しての印象は88%が「大変参考になった」となり、催しが成功裏に終わったものと喜んで



講演する堀田会長

ただこうと、休憩を利用してファッションショーを開催。ロックンロールの曲に乗って生き生きと華やかに舞う姿に大歓声。続いての「ナルクの歌」の合唱にも多くの拍手をいただき、ナルクの力強い活動をPRできたと思っています。

パネルディスカッションでは、道内10拠点の代表をはじめ地域包括支援センター、町内会代表らが登壇。ナルク代表らは拠点活動の状況報告を、包括支援センターは法改正への取り組みの現状が話され、町内会代表からは地域の現状報告。その後はコーディネーターの進行で、取り組みへの討論を行いました。

この一連の催しについての感想アンケートを見ると、①堀田氏の講演の印象は85%の人が「大変良かった」と回答。②パネルディスカッションの印象は72%の人が「大変参考になった」と回答。③催しの全体を通しての印象は88%が「大変参考になった」となり、催しが成功裏に終わったものと喜んで

## 介護シニアサポーター養成講座 大阪北・南拠点4月に引き続き合同開催

大阪北・南拠点 介護する者が介護される方の立場になることが良かった。このように実習が期待する。今回のように実習のある講習会を希望する。

このような講習会が多くあれば良いと思う。

・年に1〜2回は講習会を続けて欲しい。

・定期的な講習会を受けたいと駄目です。

・年々身体が弱ってきているので同じ事を繰り返していきたくない。

・第3回講習会も引き続き受講したい。(本部シニアサポーター担当：立田)

大変満足	より満足	満足	やや不満	不満
78.60%	17.90%	3.60%	0%	0%



片まひ者の起き上がり介助(実技指導)

## 地域包括支援センターの協力で 半年間6回シリーズ

水戸拠点では、介護移行することで現行介護保険法改正に伴うの日常生活支援は要支援Ⅰ・Ⅱが介護 我々も参画できる方向に。このこと 対応するため、本センターのセンター長を講師に 迎え、まずは会員向けに実施します。

今後は、研修の実績を踏まえ、会員対象だけでなく一般市民の参加も視野に入れる事を地域包括支援センターと検討して

## 講習会でよかったところ

- ・片まひの方の食事介助・口腔ケアなど
- ・さまざまな実習を取り入れた講習会を
- ・「地域包括ケア」の対応に向け、事業計画の柱として展開願いたい。
- ・参加会員の「アンケート」は次の通り。(35人参加で回答28人)
- ①講習会でよかったところ

・「老いは平等にやってくる。遺言を書きしておくこと」のくだりは実感がこもり印象的であった。

・介護する側、される側、大変勉強になりました。

②今後の講習会に対する要望・ご意見があれば記入してください。

- ・食事の献立で糖尿病食とか歯がなくて食べられない(ミキサー食ではなく)、美しく楽しく食べられる工夫が知りた

簡単料理・自慢の一品

### お勧めレシピ

#### リンゴジャム

(秋から冬にかけてトーストにヨーグルトに)

<材料>

リンゴ 6個(紅玉やフジなど、酸味のあるものがよい)  
砂糖 皮をむいたリンゴ正味の量の半分ほど(好みで増減を)  
レモン 2〜3個(リンゴの酸味によって加減を)

アルミのナベはリンゴやレモンの酸に反応するので、使用不可

<作り方>

- ①砂糖をナベに入れておく。
- ②リンゴは皮をむき、薄く刻む。
- ③酸化を防ぐため②を少しだけ塩水につけ、ザルに上げておく(おろし金ですり下ろす場合は必要なし)。
- ④ナベに③入れ、かき混ぜながら弱火で煮る。
- ⑤ジャム感が出たら火を止め、搾ったレモン汁を加える。
- ⑥砂糖を少なめにしているので冷蔵庫で保存を。(大阪北拠点・神野成子)

本欄の原稿を送ってください。男性の方もぜひどうぞ。  
〒540-0028 大阪市中央区常盤町2-1-8 FGビル内ナルク編集部

読者の広場

短歌

【富田林】
くれないのドレスの女の
かなず音はクラリネット

遠き日思わす
奥野 玲子

【びわこ高島】
年齢に賞味期限はありま
せん光に向かつて

楽しく前進
老後の心配無きかの
問いかけにケセラセラ

【鎌子】
今日のまた価値ある集い
に急ぎ足

高邁の人我を導く
前川ちよ子

【京都市の会】
墓のみが
待つふるさとへ帰省せり

【和歌山】
梅雨明けの
みくじ大吉満願寺

【水戸】
私はなるべくエコな生
活を心掛けています。生

【東神戸】
昨年4月に産声をあげ
た「つぐいすコーラス」。

【函館】
北海道新聞ボランティア
奨励賞受賞

【美幌】
町内2か所の花壇に
花植え

【鳥取】
草抜きボランティア
鳥取名産のラッキョウの

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【土佐・安田】
老いてなお
華やく心桜餅

【京都この会】
暮るる一村露の中
明日は去る

【横浜】
人間も
野菜も愛で育てられ

【東神戸】
昨年4月に産声をあげ
た「つぐいすコーラス」。

【函館】
北海道新聞ボランティア
奨励賞受賞

【美幌】
町内2か所の花壇に
花植え

【鳥取】
草抜きボランティア
鳥取名産のラッキョウの

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

「心太」
引き寄せられし暖簾かな
心急ぐ

【京都市の会】
暮るる一村露の中
明日は去る

【横浜】
人間も
野菜も愛で育てられ

【東神戸】
昨年4月に産声をあげ
た「つぐいすコーラス」。

【函館】
北海道新聞ボランティア
奨励賞受賞

【美幌】
町内2か所の花壇に
花植え

【鳥取】
草抜きボランティア
鳥取名産のラッキョウの

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

EMボカシ実習に
参加して

【水戸】
私はなるべくエコな生
活を心掛けています。生

【東神戸】
昨年4月に産声をあげ
た「つぐいすコーラス」。

【函館】
北海道新聞ボランティア
奨励賞受賞

【美幌】
町内2か所の花壇に
花植え

【鳥取】
草抜きボランティア
鳥取名産のラッキョウの

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

と、あの歌のことが思い
浮かぶわ」などと、思い
出話が出ることもしばし

【水戸】
私はなるべくエコな生
活を心掛けています。生

【東神戸】
昨年4月に産声をあげ
た「つぐいすコーラス」。

【函館】
北海道新聞ボランティア
奨励賞受賞

【美幌】
町内2か所の花壇に
花植え

【鳥取】
草抜きボランティア
鳥取名産のラッキョウの

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

友人の紹介で「街かど」
に入会しました。その時
提供活動の仕組みを知

【水戸】
私はなるべくエコな生
活を心掛けています。生

【東神戸】
昨年4月に産声をあげ
た「つぐいすコーラス」。

【函館】
北海道新聞ボランティア
奨励賞受賞

【美幌】
町内2か所の花壇に
花植え

【鳥取】
草抜きボランティア
鳥取名産のラッキョウの

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

定期的な
花壇の雑
草の除去
などを
「公
園を訪れ
る町民の
憩いの場
となるよ
うに維持
管理して
いきたく
たい」。

【水戸】
私はなるべくエコな生
活を心掛けています。生

【東神戸】
昨年4月に産声をあげ
た「つぐいすコーラス」。

【函館】
北海道新聞ボランティア
奨励賞受賞

【美幌】
町内2か所の花壇に
花植え

【鳥取】
草抜きボランティア
鳥取名産のラッキョウの

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

こちらも限られた時間
ですが、掃除をしながら
「お昼は何食べるの？」
「食べる物はあるの？」
とか、さりげなく聞くよ
うにしています。

【水戸】
私はなるべくエコな生
活を心掛けています。生

【東神戸】
昨年4月に産声をあげ
た「つぐいすコーラス」。

【函館】
北海道新聞ボランティア
奨励賞受賞

【美幌】
町内2か所の花壇に
花植え

【鳥取】
草抜きボランティア
鳥取名産のラッキョウの

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

【名張東】
民生委員会活動に協力
手打ちソバ同好会が

お詫びと訂正
8月号4面「川柳」において、拠点名並びに作者名が違
ってしまいましたので、お詫びして訂正いたします。
北神・三田 かんいち ➡ 大阪北・前 たもつ
(編集委員会)

ナルクの現勢

Table with 2 columns: 地域 (Region) and 活動拠点数 (Number of Activity Bases). Rows include 北海道地区 (11), 東北地区 (5), 関東地区 (26), 信州地区 (6), 北陸地区 (3), 中部地区 (8), 近畿地区 (46), 中国地区 (8), 四国地区 (6), 九州地区 (4), 合計 (123), and 海外 (Naloku USA: 1, Naloku Switzerland: 1, Naloku UK: 1).

本部 住所電話は1面
題字下に記載
東京事務所 〒105-0004
東京都港区新橋6-15-8
空調ビル3F
電話03-6435-6352

団体
賛助会員

(5口以上・敬称略)

大阪ガス労働組合・亀岡病院・関西電力労働組合・近畿労働金庫・公益社・CGCグループ・全電通近畿
社会福祉事業団・全東レ労働組合連合会・東北電力労働組合・東北発電工業・日新製鋼労働組合・パナソ
ニック・パナソニックグループ労働組合連合会・パナソニックエコソリューションズ労働組合・丸十服装
・妙見閣寺・UAゼンセン・ユアテックユニオン・信和ゴルフメンテナンス・労働者福祉中央協議会・四
国電力生活協同組合・日通旅行・亀岡松花苑(みずの木)・ライフ薬局・(株)明倫社・ダイハツ労働組合